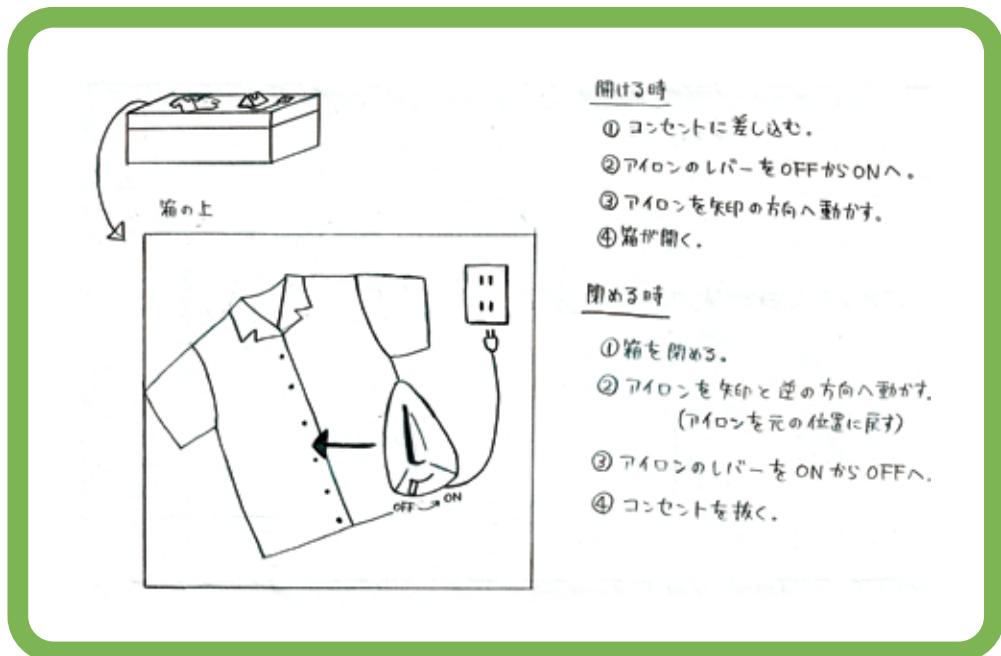


# アイロンがけ 製作過程

製作責任者：亀井 明夫・菊池 靖明

## <原案>



## <完成品>

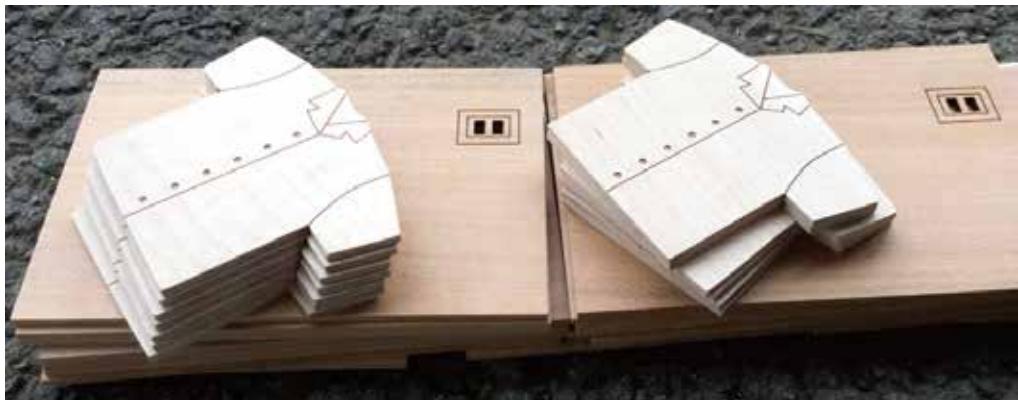
日常生活の中にある作業がからくり箱になりました。

シャツは原案のイメージそのままですが、アイロンのスイッチ部分やコンセント差し込み口のデザインは少し変更し、引出しの取っ手部分にはつまみとしてボタンを付けました。

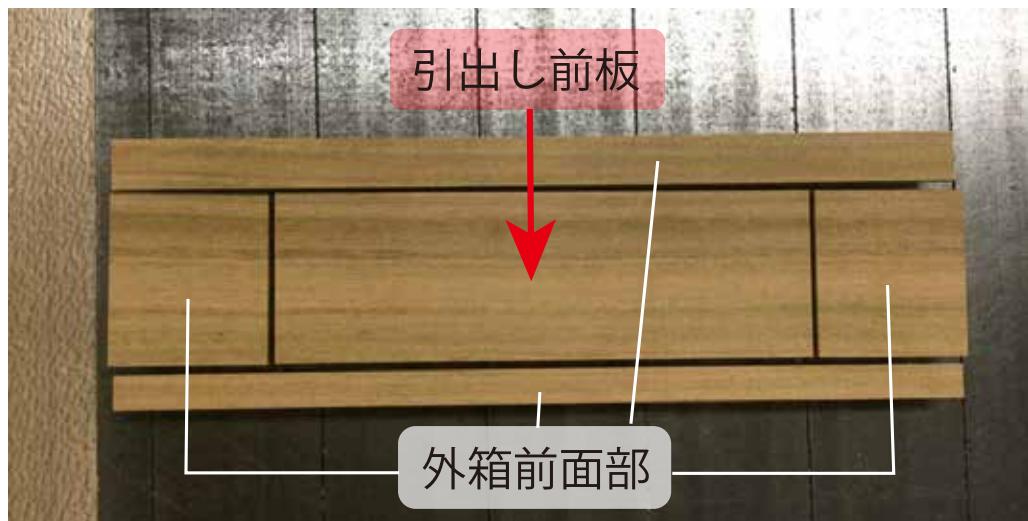


## <シャツとコンセント差し込み口の加工>

データを元にレーザーで切り抜き・刻印をして作ります。



## <引出しの前板と箱の前面部の加工>



引出しの前板と外箱の前面部の木目が合うように、一枚の板を使って作ります。

## <外箱の組み立て>



外箱を組み立て接着します。

## <仕掛けの仕込み>



外箱に仕掛けを入れていきます。  
中身はこんな風になっているのです。

この上に、シャツを接着した天板を  
のせ外箱を仕上げます。

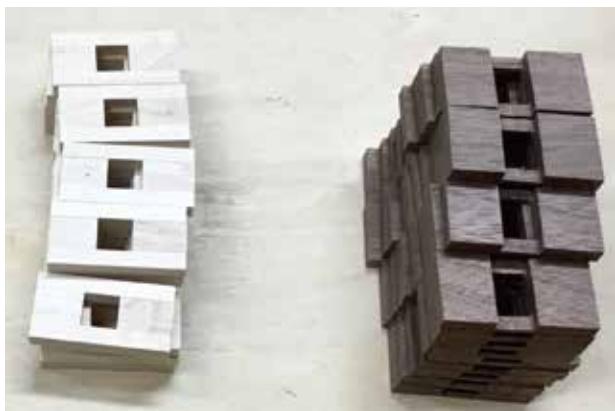
## <外箱の仕上げ>



外箱の角を面取りし、手にやさしく  
なるように仕上げます。

## <プラグやアイロンを作る>





プラグもアイロンも、小さな部品をいくつか組み合わせて作っています。  
ひとつひとつ手作業です。

## <塗装前の状態>

塗装が終わってから最後の組み立てが待っています。



## <完成>

塗装後にアイロンを仕掛け部分に接着し、完成です。  
上手にアイロンがけして引出しを開けてくださいね。

